

## 年金しんぶん第 387 号（2022 年 3 月 15 日号）掲載の「年金者 何でも相談」

Q 収入が少なく国民年金の保険料を払うことができません。保険料の免除に該当しませんでしょうか。

A 申請免除の制度があります。次の五つの場合のいずれかに該当すれば全額免除になります。

①前年の所得が（扶養親族等の数＋1）×35万円＋32万円以下であるとき。

②加入者本人又は加入者の世帯員が生活保護法の生活扶助以外の扶助（住宅扶助、医療扶助など）を受けているとき

③地方税法に定める障害者、寡婦、ひとり親であって、前年の所得が135万円以下であるとき。

④天災、失業などで保険料を納めることが著しく困難であるとき。

⑤配偶者の暴力から避難していることにより、保険料を納めることが困難なとき。

あなたの場合は②から⑤は該当しませんので、①に該当するかどうかで判断されます。あなたは控除対象配偶者の奥様と二人家族ですので、あなたの前年の所得が（1＋1）×35万円＋32万円＝102万円以下（収入額の目安は157万円以下）であれば全額免除になります。

申請方法は「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」をお住まいの市（区）役所・町村役場の国民年金担当窓口または年金事務所に提出することによって行います。

免除された期間の保険料は追納することができます。

年金相談室 小林 善雄